グレモン電気錠ALGR50錠取扱説明書

取説番号 838H1421

①内部回路及び電気仕様

（本図は、解錠・ロッドバー引き込み・非常解錠をしない状態を示す。）

名　称	定　格			
ソレノイド（施錠動作）	電　圧 DC24V（±20%）	電　流 0.3A（±20%）	通電時間 連続	通電率 1
マイクロスイッチ（ロッド出入信号）	電　圧 DC24V	電　流 2mA～100mA	有効チリ寸法 12mm以内	
マイクロスイッチ（施解錠信号）	電　圧 DC24V	電　流 2mA～100mA	非常解錠信号も左記に準ずる	

SOL…………施錠ソレノイド
M.SW1………ロッドバー出入信号用マイクロスイッチ
M.SW2………施解錠信号用マイクロスイッチ
M.SW3………非常解錠用マイクロスイッチ

②操　作

施錠
a）通電時施錠 → ハンドルが固定され入室できない。

解錠
a）通電時キー（サムターン）による解錠
　イ）キーをシリンダーに差し込み（サムターンを）扉の吊元側（回せる方向）に回す。
b）電気的な操作による解錠
　イ）操作盤の解錠押釦を瞬時押す。（ソレノイドへの通電を断つ）
c）ＡＬＧＲＥのとき、非常解錠押釦を押す。
→ ハンドルを回して扉を開ける。

（注）
1．施錠するときハンドルは最後まで回してください。ハンドルが途中で止まっていると施錠できません。
2．停電時は、解錠状態になります。
3．通電時キーまたはサムターンで解錠をしても、レバーハンドルを回さなかった場合は解錠のままです。

③確認機能

ロッドバー出入確認
a）扉を閉めハンドルを回してロッドバー及びデッドボルトを突出させると錠ケース内のマイクロスイッチのＡ接点が閉じる。
b）ハンドルを回してロッドバー及びデッドボルトを引っ込めると錠ケース内のマイクロスイッチのＡ接点が開く。
→ 点灯・ブザーと結んでロッドバーの出入状態が遠隔所で判る。

施解錠確認
a）解錠状態では、錠ケース内のマイクロスイッチのＢ接点が閉じている。
b）電気で施錠状態にすると、マイクロスイッチのＢ接点が開き、変わってＡ接点が閉じる。
→ 点灯・ブザーと結んで施・解錠の状態が遠隔所で判る。

非常解錠確認
a）非常解錠押釦を押すと錠ケース内のマイクロスイッチのＡ接点が閉じる。
→ 点灯・ブザーと結んで非常解錠されたことが遠隔所で判る。

お　願　い
●錠前の動作や操作が正常でない場合には、以下の確認を行ってください。
●正常にならない場合は、最寄りの当社営業所へご連絡ください。

電気錠ＡＬＧＲ（Ｅ）のチェックリスト

1．電気錠の取付け等（建具工事）に関するチェック（各取付ねじは、しっかり締め付けてください。）

チェック項目	結果	備考
●設計仕様がＡＬＧＲ（Ｅ）となっているか。又、電気錠はＡＬＧＲか。		
●扉の状態は正常か。 （1）扉のねじれ・ゆがみ等がないか。 （2）扉の反発がないか。 （3）錠前側の縦チリは６mm以内か。		
●錠ケースの取付け状態は良好か。 （1）フロントが扉面に正しく納まっているか。		
●シリンダー・サムターンの取付け状態は良好か。 （1）ＭＩＷＡマークが上になっているか。 （2）ガタツキがないか。		
●レバーハンドルの取付け状態は良好か。 （1）ガタツキ・ゆるみがないか。 （2）動きがスムーズか。		
●非常解錠装置の取付け状態は良好か。（ＡＬＧＲＥのみ） （1）ガタツキ・ゆるみはないか。 （２）非常装置取付側のみ、異物混入防止シールをはがしたか。		
●ストライクの取付け状態は良好か。 （1）取付方向は正しいか。 （2）デッドボルトとストライクの穴との位置は正しいか。上下・前後。		
●ロッドバー・上部受・下部受の取付け状態は良好か。 （1）ロッドバーの向き、上部受・下部受のローラーの向きは正しいか。		
●通電金具の取付け状態は良好か。 （1）通電金具と丁番の軸芯があっているか。 （2）通電金具が扉反発の原因となっていないか。		
●扉内の結線は正しくなされているか。 （1）電気錠と通電金具の間の結線は結線図どおりなされているか。 （2）コネクター付通電金具を使用している場合は、コネクターがしっかりはまっているか。 （3）断線はないか。		
●扉を開けた状態での電気錠の動作チェック。 （1）レバーハンドルは固定されているか。		
●扉を閉じた状態での電気錠の動作チェック。 （1）扉を閉めレバーハンドルを回せるか。 （2）サムターン（またはキー）をフロント側に約３０°回せるか。 （3）サムターン（またはキー）を吊元側に約３０°回せるか。 （4）レバーハンドルを回して、デッドボルト・ロッドバーを引っ込め扉が開けられるか。		

2．操作盤の動作及び結線（電気工事）等に関するチェック

チェック項目	結果	備考
●操作盤はＡＬGR（E）（通電時施錠型）用か。		
●結線は正しくなされているか。 （1）操作盤と通電金具の間の結線は、結線図通りなされているか。 （2）コネクターを使用している場合は、コネクターがしっかりはまっているか。 （3）断線はないか。 （4）配線は、操作盤とＡＬGR（E）の間の距離に見合う太さの線を使用しているか。 （０.３mm² 単位で９０ｍまで）		
●電源を投入すると電源ランプは点灯するか。		
●扉を閉じた状態で、 （1）レバーハンドルを回しきるとロッドバー突出ランプが点灯するか。		
●施錠釦を押したときの動作は良好か。 （1）施錠ランプが点灯する（または、解錠ランプが消灯する）か。 （2）レバーハンドルが固定されて回らなくなるか。		
●解錠釦を押したときの動作は良好か。 （1）解錠ランプが点灯する（又は、施錠ランプが消灯する）か。 （2）レバーハンドルを回してデッドボルト・ロッドバーを引っ込め扉が開けられるか。 （3）その時、ロッドバー突出ランプが消灯するか。		

美和ロック株式会社
〒105-8510　東京都港区芝3丁目1番12号